

2. 取り組み事例【淑徳与野中学・高等学校】

No.	活動名	活動内容	社会貢献	「SDGs17の目標」																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																				
1	深夜電力を利用した冷暖房システム（中学）	中学校舎は夜間に水を凍らせその溶解熱を利用して発電し、その電力を冷暖房に利用している。								●						●	●	●		
2	地中熱を利用した冷暖房システム（高校）	中学校舎は夜間に水を凍らせその溶解熱を利用して発電し、その電力を冷暖房に利用している。								●						●	●	●		
3	廃棄物の分別の徹底	職員室、教室部分ともに、ゴミの分別を徹底している。＜環境委員会＞													●	●	●	●		
4	ペーパーレス化の推進	生徒・保護者に配布するプリント類、教員の会議資料など、極力ペーパーレス化する。													●	●	●	●		
5	土曜教養講座の実施	土曜日にスペイン語会話、英会話など、通常の科目以外の体験ができる講座を開講している。希望者が参加可能。					●													
6	カンボジアでの学校建設と運営のサポート	カンボジアで学校を建設するための寄付を募り、学校を建設した。その維持と交流を兼ねて、2年に1度、現地の学校を教員と生徒が訪問している。＜生徒会＞	★	●			●						●							
7	修学旅行で発生するマイルのカンボジアへの募金	アメリカ修学旅行に際して発生するマイルをJHP「学校をつくる会」に寄付し、上記5の活動に利用している。＜生徒会＞	★	●			●						●							
8	医進コースの設置	女子の理系人材を社会に送り出し、生徒の進路サポートのみならず、社会で女子の活躍できる分野を拡大していきたい。					●	●												
9	岩手県大船渡市山火事に対する義援募金	2025年4月に発生した大船渡市の山火事の被害に対する援助として募金を実施。約15万円が集まり、大船渡市災害義援金受付窓口に寄付した。＜生徒会＞	★	●		●								●					●	
10	冷水機の設置	校内各所に冷水機を設置し、生徒・教職員に清潔な水を供給している。				●														
11	カウンセラーの常駐	平日は毎日カウンセラーが在室しており、生徒・保護者・教職員、誰でも相談できる体制をとっている。				●														
12	ケース相談会の実施	メンタルヘルスの専門家を招き、生徒の具体的な問題の対処法や、教員の理解促進につとめている。				●	●				●									
13	ストレスチェックの実施	教員が働きやすい職場を維持するため、年1回ストレスチェックを実施し、無理なく働けるようにしている。				●					●									
14	省エネの推進	20時に完全消灯を目指し、それ以降に教職員が学校に残らないよう呼びかけている。また、昼間生徒が使用しない場所では、極力消灯するようにしている。				●				●						●	●	●		